

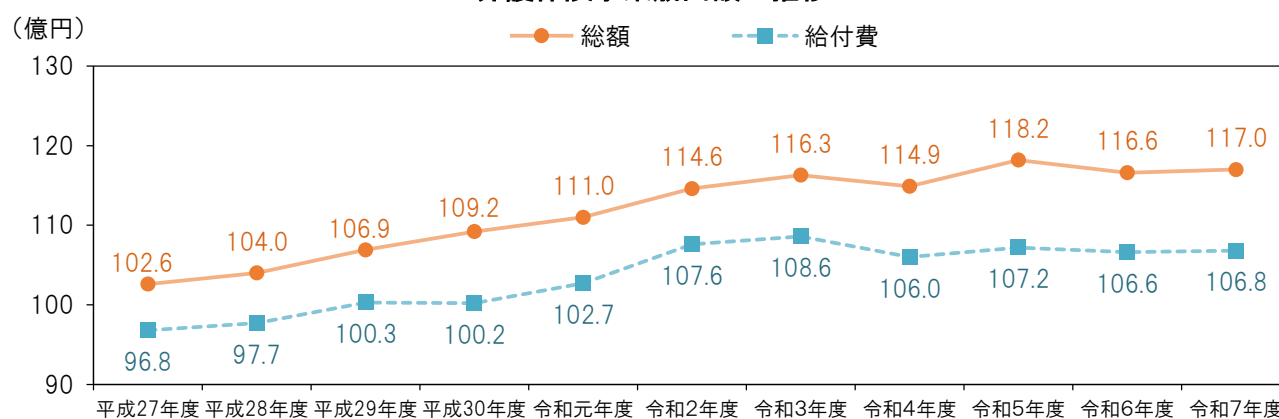
統計データによる現状分析 《介護サービスの状況》

1. 介護給付費の推移

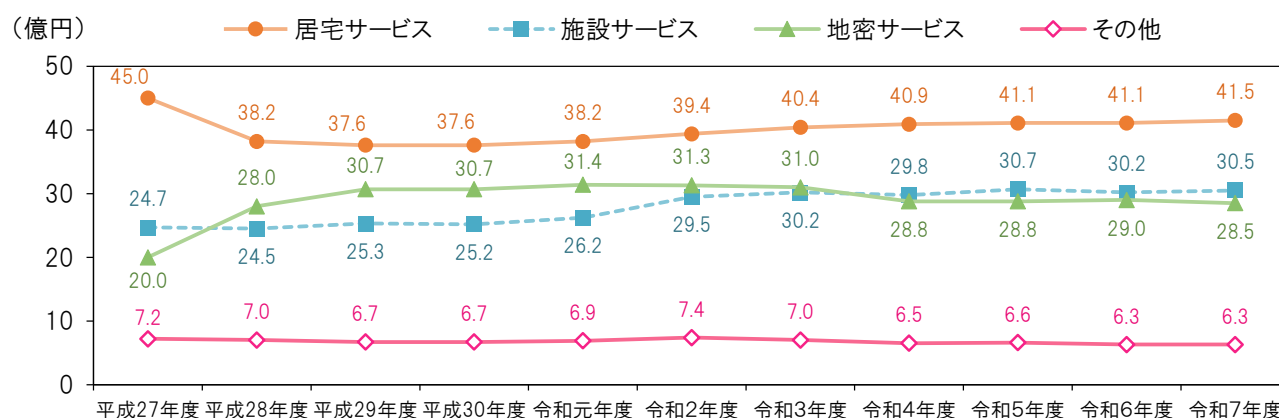
介護給付費と総額は、令和4年度に新型コロナウイルス感染症等の影響により減少し、令和5年度には増加したものの令和6年度に再度減少し、その後は横ばいとなっています。

サービス別給付費は、令和3年度以前は地域密着型サービスが施設サービスを上回っていましたが、令和4年度以降は施設サービスが地域密着型サービスを上回っています。いずれのサービスも令和4年度以降は横ばいとなっています。

介護保険事業歳出額の推移



サービス別給付費



2. 第1号被保険者一人当たり給付月額

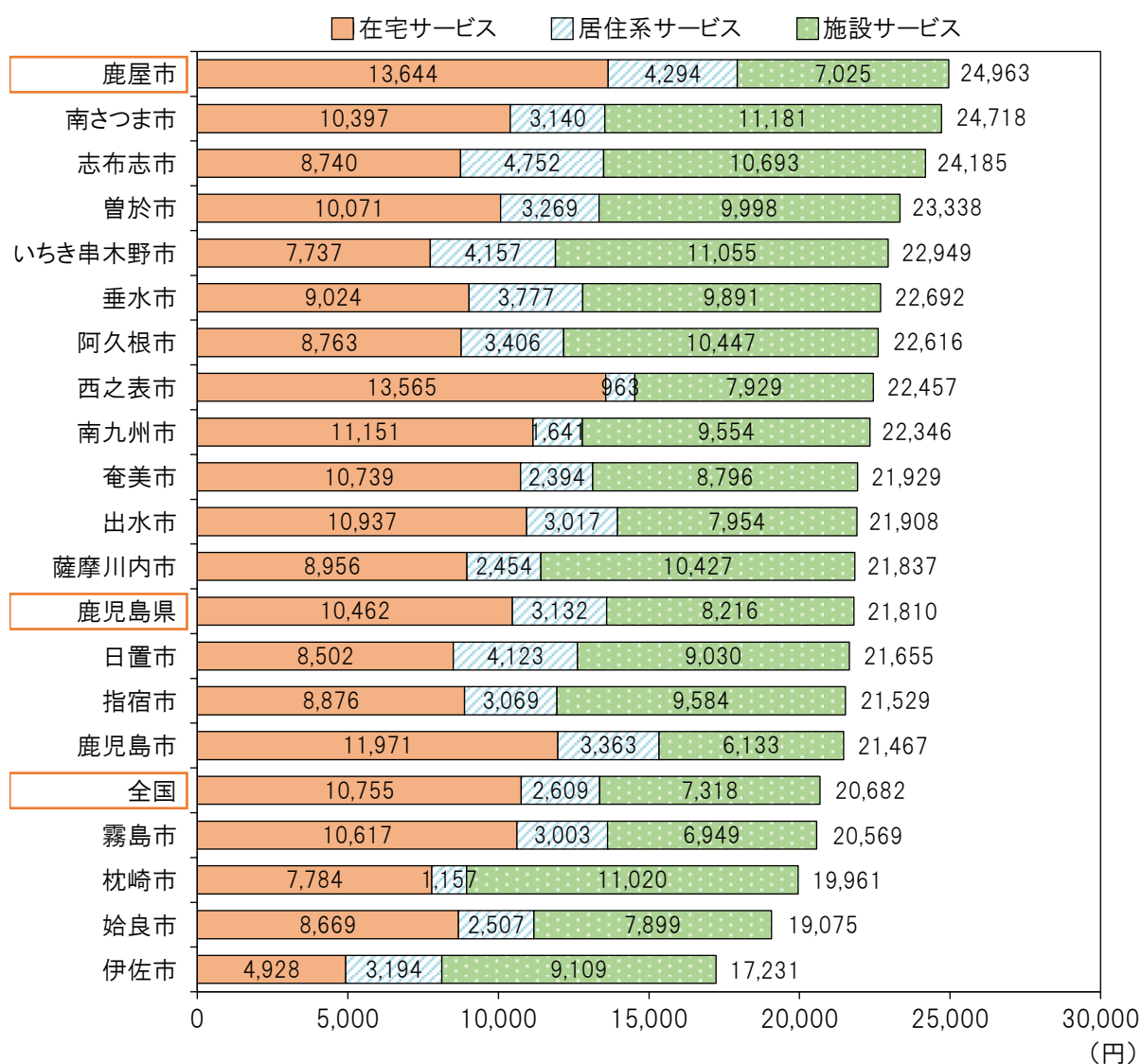
サービス種類別の第1号被保険者一人当たり給付月額を鹿児島県・全国・県内他市と比較すると、総額では最も高くなっています。特に在宅サービスと居住系サービスが高くなっています。

サービスの種類の内訳をみると、「通所介護」「認知症対応型共同生活介護」では鹿児島県や全国より大きく上回っています。

要介護度別にみると、「要介護4」が最も高く、鹿児島県や全国よりも高くなっています。

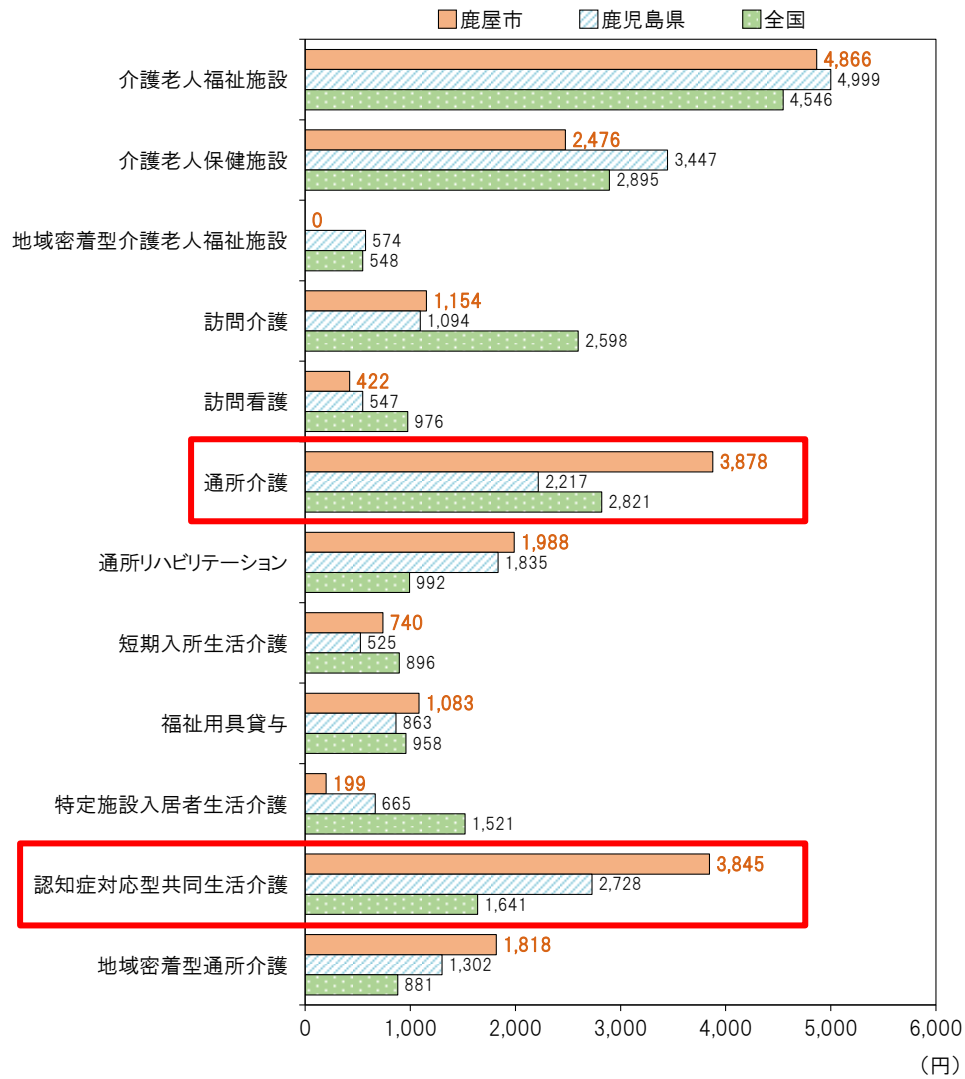
第1号被保険者一人当たり給付月額（サービス種類別）

（鹿屋市・鹿児島県・全国・県内他市）



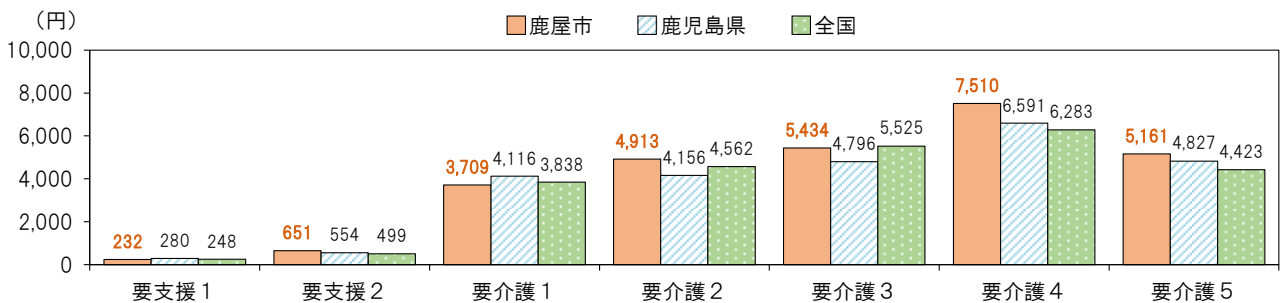
出典：地域包括ケア見える化システム（令和5年時点）

第1号被保険者一人当たり給付月額（サービス種類別）（鹿屋市・鹿児島県・全国）



出典：地域包括ケア見える化システム（令和7年時点）

第1号被保険者一人当たり給付月額（要介護度別）

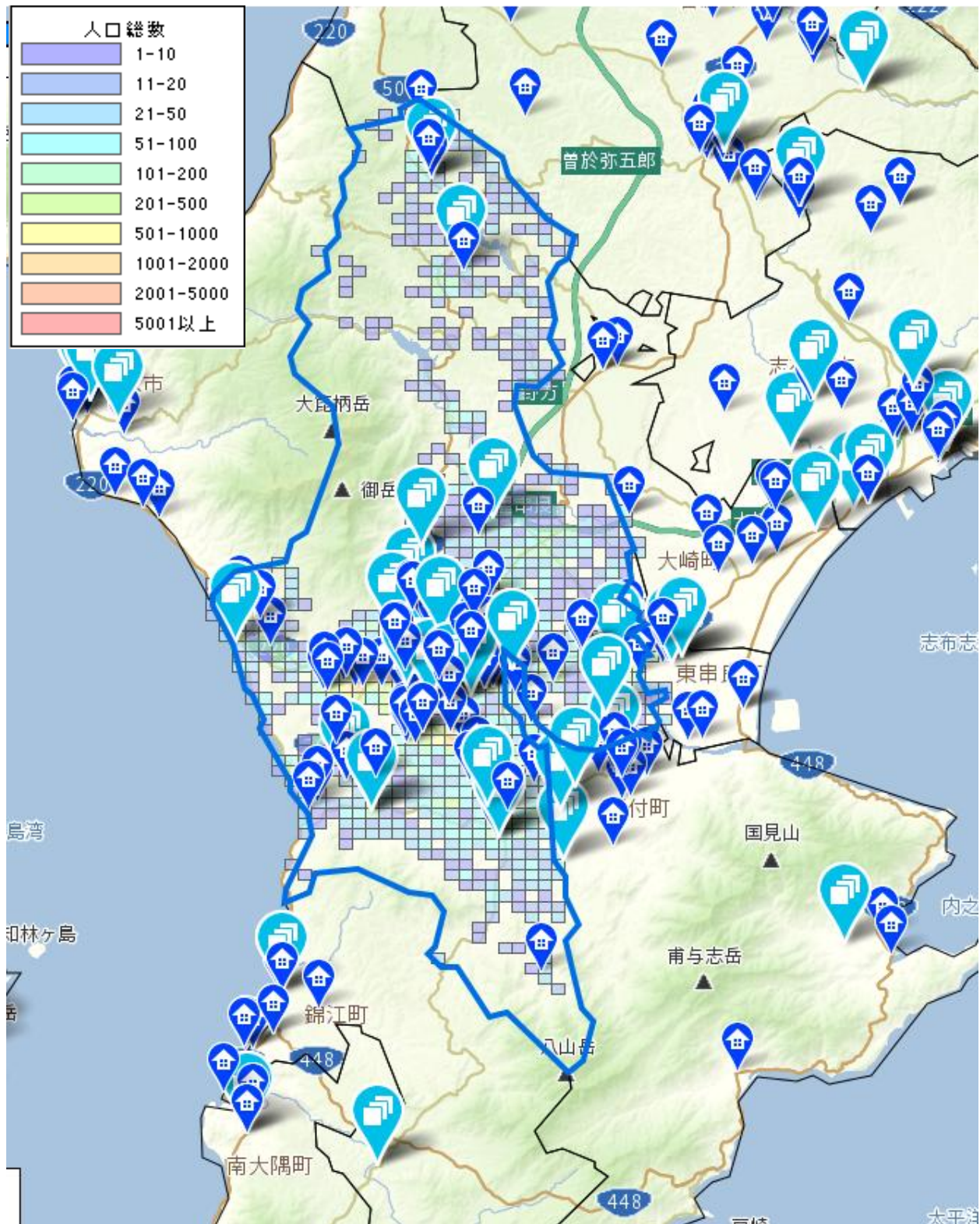


出典：地域包括ケア見える化システム（令和7年時点）

3. 地域ごとの介護サービスの状況

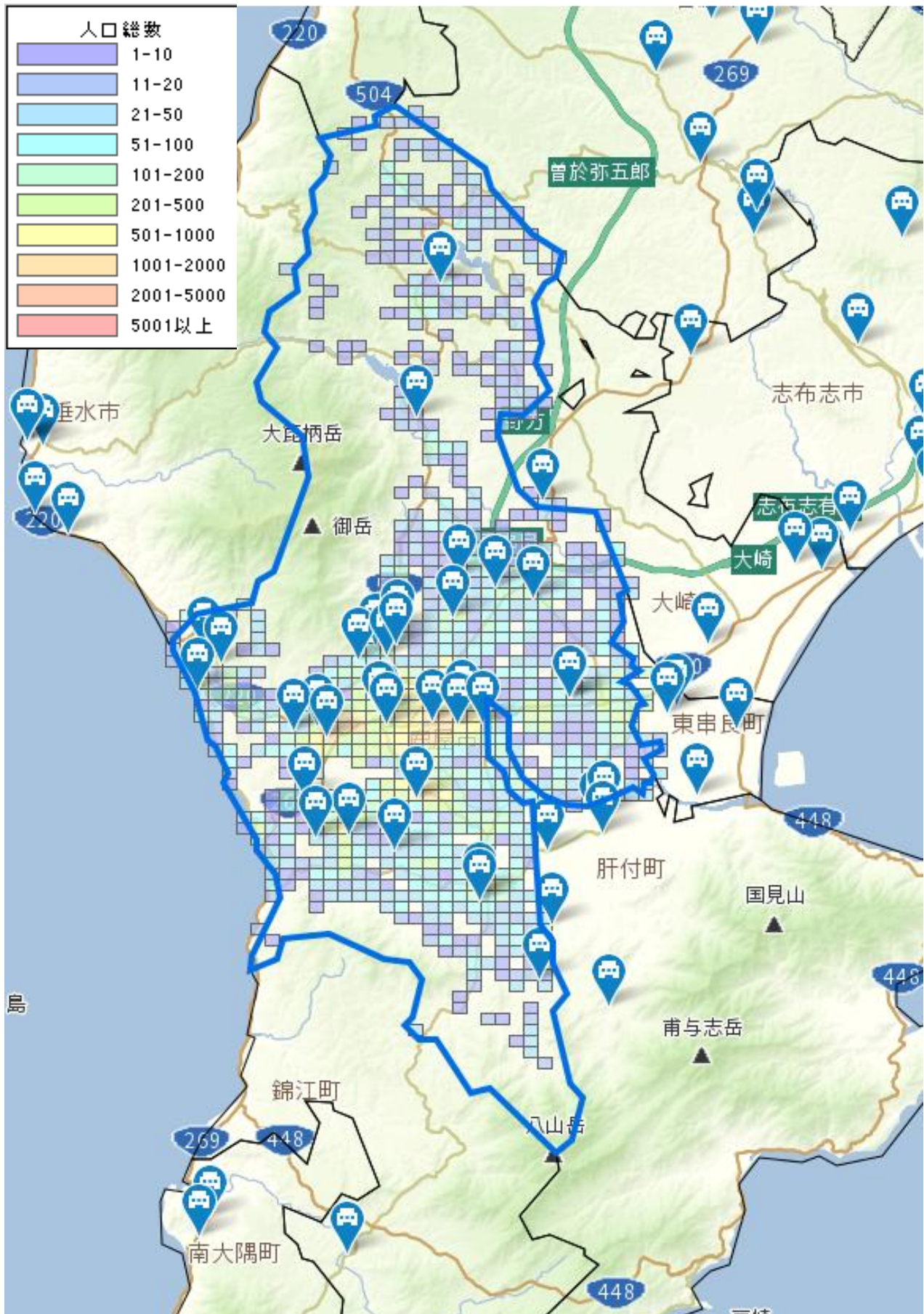
いずれのサービスにおいても、人口の多い中心部にはサービスが多く提供されていますが、過疎地や山間部はサービスが行き届かないエリアもみられます。

在宅サービス



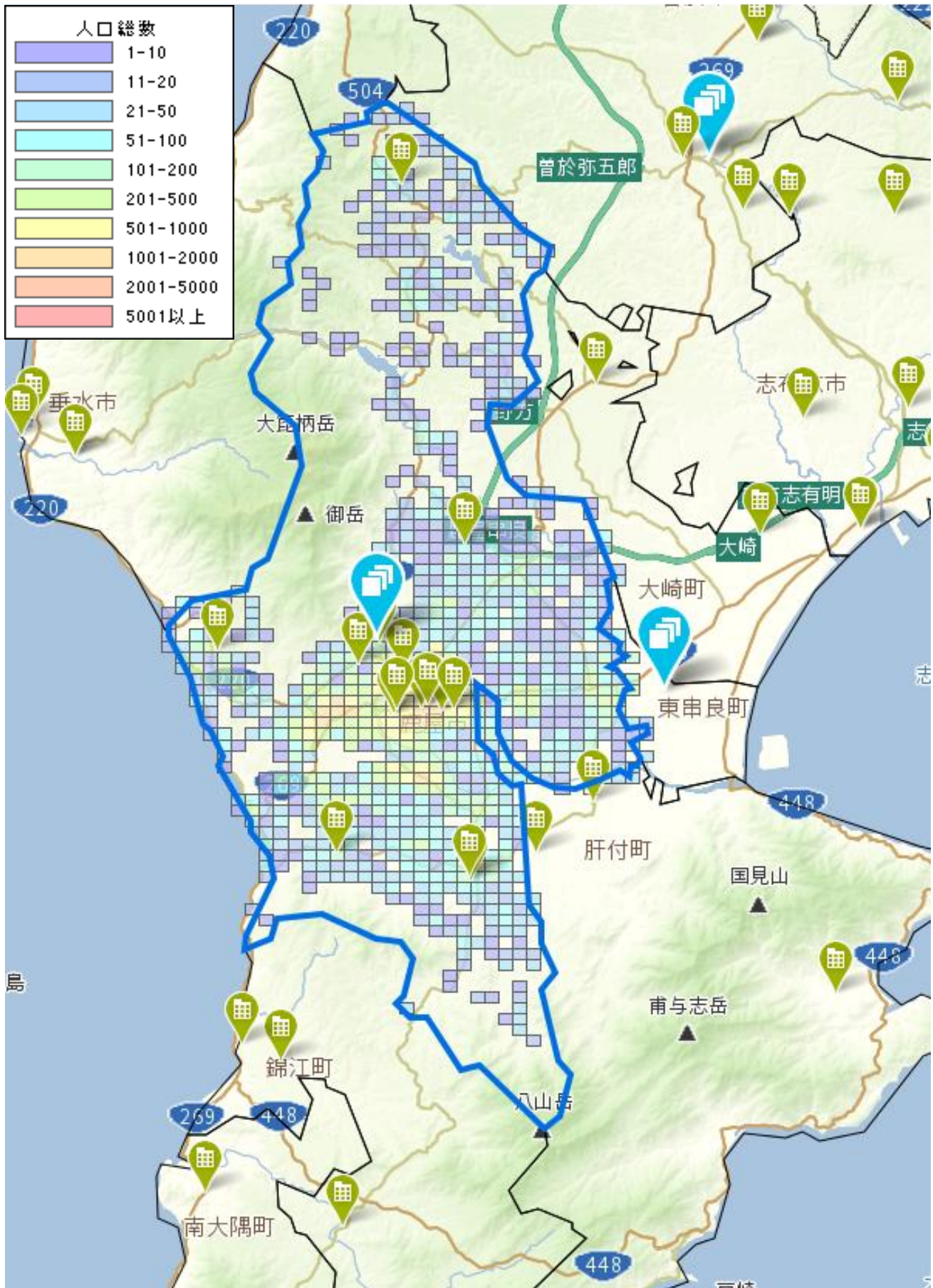
出典：地域包括ケア見える化システム（令和7年時点） 人口メッシュ

居住系サービス



出典：地域包括ケア見える化システム（令和7年時点） 人口メッシュ

施設サービス



出典：地域包括ケア見える化システム（令和7年時点） 人口メッシュ